

キャリアアクション通信

2023/1/11 学習指導部

2 学期を振り返る

3年ぶりの思桜祭で始まった2学期。各学年がグループや個人での探究活動を本格化させるとともに、外部講師の方々から学んだり、小学生を始めとする地域の方々と交流したりする機会に恵まれました。

出前授業

全学年の希望者を対象に、以下の出前授業を実施しました。社会の第一線で活躍なさっている講師の方々のお話を聞き、それぞれの仕事内容について理解を深めることが出来ました。また、苦労や難しさもある中、仕事への誇りややりがいを感じながら働いている講師の方々から多くの学びを得ました。受講生徒の感想の一部を紹介します。

◆新小山市民病院

看護師 飯島翼先生

10月11日(火)



「“高校や大学の時よりも、看護師になった今のほうが多くのことを学んでいる”という言葉が印象に残った」「知らなかったことが知れたり、現役の看護師さんの話を聞いて、自分の将来の像が見えてきたので良かった」「看護師として働くためにはそれなりの覚悟は必要だと改めて感じた。入試が近付いているこの時期に現役看護師の方のお話を聞くことができて勉強のモチベーションに繋がった」

◆宇都宮地方検察庁

菊地佳美先生・阿久津泉美先生

10月31日(月)



「正義感や責任感が仕事を続ける上でとても大切なことだと分かった」「講義全体を通して、とてもやりがいのある仕事なのだろうなと思った」「ドラマをきっかけに検察という仕事に少し興味を持っていたが、具体的に何の仕事をしているかはあまり理解していなかったのですごく勉強になった」「検察事務官という職業は初耳であったが、充実した環境下で仕事ができて興味が湧いた」

◆栃木県経済同友会

(株)古口工業 古口勇二先生

10月31日(月)

「人生、社会人として大切なことを学んだので、将来自分が社会人となった時に当たり前のことができる人になりたいと思った」「学生は探求心や真面目に生きる努力、大切な身体を造り続ける継続力が大切だと分かったのだからこれを意識して生活していきたい」「経営者になるにはとても大変だけど、その苦しさの中に楽しさがあるということを感じた」



第2 学年

◆「高校卒業後に待っている成年者としての世界」

東洋大学法学部 根岸謙先生

10月25日(火)

成年年齢の引き下げをテーマとした講義をお聞きました。成年者(18歳)になると、法律上どのような権利・義務を有するようになるのか。民法を扱う一見難しそうなテーマでしたが、身近な例えや根岸先生の楽しい語り口によって、分かりやすく興味深い講義となりました。「成年になると自由が増えるけど、その分義務を負い、自分で責任を取らねばならないことが改めて分かった」「自分の興味の分野で退屈かなと思いましたがとてもおもしろかった。大学で勉強するのが楽しみになりました」「“大学とは自分の価値観をブラッシュアップするところ”という言葉が印象に残った」などの感想がありました。



第3 学年

1学期に調べた情報や夏休みの面談結果などに基づいて、各自が希望の進路実現に向けて活動しました。上級学校の総合型・推薦型選抜や就職試験を受験した生徒たちは、小論文や面接・プレゼンテーション等、先生方の厳しくも熱心な指導を受けながら、繰り返し練習を行っていました。また3学期に本格化する一般型選抜に向け、各大学等の特色や入試科目、配点などを熟考しながら受験計画を立てました。

第1学年

◆思桜祭での展示

9月2日(金) 3日(土)

第2体育館を会場に、分野別研究の中間発表としてポスターの展示を行いました。1学期の出前授業を始め、これまでの活動で発見した地域の課題や学んだことを工夫してまとめました。公開日当日は、保護者の皆様や2・3年生の先輩方も多数会場を訪れ、1学年全体の企画として実施したクイズラリーを楽しみながら見学していただきました。



◆地域との交流

本校「キャリアアクション・プロジェクト」の大きな特色の一つが、地域との繋がりでです。以下の表のとおり、今年度も各分野の生徒たちが校外の方々と関わる機会を得ました。多少の緊張もありましたが、大きな刺激を受け、貴重な経験となったようです。ご協力をいただいた関係各位に改めて御礼申し上げます。下段の生徒たちの感想も併せてご覧ください。

分野	日程	対象・会場 等	内容
情報	11/11(金)	豊田小学校 5～6 年	情報モラル教室
教育	12/16(金)	豊田小学校 4～6 年	SDG s 教室「海の豊かさを守ろう」
栄養	12/15(木)	豊田小学校 5～6 年	食育講座(食品ロス・偏食・郷土食)
保育	11/11(金)	城山さくら保育園	校外発表 実習
	12/ 8 (木)	豊田小学校	読み聞かせ
まちづくり	11/17(木)	豊田小学校 3～6 年	まちづくり教室
	11/22(火)	宇都宮大学地域デザイン学部より来校	石井大一郎准教授・大学生5名と市の活性化に関するディスカッション
スポーツ	12/19(月)	豊田小学校	持久走大会運営補助

【1年生の振り返り・感想より】

●（情報）「小学生に分かりやすいように、言葉の意味の説明や平仮名の表記をした。クイズ形式で発表したことで、みんなが参加して楽しくできた」「面白く！楽しく！を頭に置いて。もっと良く話せるようにならなければならないと思った」「普段よりテンポを落として話し、内容がしっかり伝わるよう工夫した。周囲の人と話し合う時間を設けるとしっかり話し合ってくれたので、とてもやりやすかった」●（教育）「授業でたくさん反応してくれて楽しかった。普段の高校の授業でも、反応すると先生も助かると改めて思った」「純粋でキラキラした眼差しに心を動かされた」「しっかり一人一人と目を合わせることで、もっとより良く理解してくれるのではないかなと思った」●（保育）「絵本はどの世代の人も繋ぐことができると感じた」「本番は少し緊張したけれど、読み終わった後に感想やこの本知ってるなどと色々言葉をかけてくれてうれしかった。人の前で話す機会はありませんし、苦手なものでとても良い経験になった」●（スポーツ）「持久走だったので走るのが苦手な子も多かったのですが、がんばれ！やファイト！などたくさんの声掛けをしてみんな笑顔で走りきることができていました」「小学生は中学生と違って自立していないで、目を離していたら勝手なことをしてしまう子がいた。そんな中少ない教員の数で多くの子どもたちの面倒を見ていて改めてすごいと思った。自分たちが当たり前にもらっていたことに改めて感謝です」「このような交流は増やすべきだと活動をしていて感じた」●（栄養）「小学生にも分かりやすい文章で説明するように心がけた。早く読まずに、ゆっくり読んだ。小学生のエネルギーがすごかった」「発表する際に緊張していたが、小学生の元気さにとっても励まされた。予想外の質問コーナーで自分たちの調べ不足が分かったので、今後はしっかりと対策したい」●（まちづくり）「自分たちでは思いつかなかった案が小学生が思いついていた。いろいろな年代の人に聞くことによってたくさんの案が集まると改めて感じた」「（大学生は）自然に話を進めていて、レベルの違いを感じた。自分達とは違った視点で意見を展開していてとても参考になった」「結構自分達の視点だけで考えていたが、色々な視点から物事を見た方が実現に近づくと思った」



NEWS

◆11月25日(金) 帝京大学宇都宮キャンパスにおいて、本校と同大学との高大連携事業に関する調印式が行われました。これまでも帝京大学宇都宮キャンパスには、本校の卒業生が進学しているだけでなく、大学見学や出張講義等でお世話になっておりますが、今回の協定締結を契機に更に連携を強化していきたいと考えています。県内を始めとして幅広い地域・分野に多様な人材を輩出している同キャンパスと交流を深めることで、本校の「キャリアアクション・プロジェクト」をより実りあるものにしていきます。

※11/27
下野新聞に掲載されました



◆1・2年生は、1月下旬にそれぞれ発表会を控えています。1年生はグループによるプレゼンテーション、2年生は個人でのポスターセッションです。伝えたいことを効果的に伝えるにはどのようにしたらよいか、工夫してください。◆3年生は高校生活も残りわずかとなりました。課題研究に取り組んでいる皆さんは、是非卒業後につながるものにしていきましょう。そして、いよいよ共通テストを皮切りに入試が始まります。体調を整え、今までの自分の努力を信じて全力で臨んでください。